

北海道建設業協会長 様

北海道建設部建設政策局建設政策課長

適期施工の取り組みに関するアンケート調査について（依頼）

このことについて、道では、建設管理部が発注する工事における冬期施工の課題解決に向けて、適期施工の取り組みの検討を行っているところです。

つきましては、検討に際しての参考として事業受注者の意見を伺いたく、次のとおりアンケート調査を実施しますので、調査対象者に照会し、取りまとめの上、期日までに回答していただきますようお願いいたします。

#### 記

#### 1 調査の目的

適期施工の検討にあたり、工事受注者の意見を把握し検証するもの

#### 2 調査対象者

(1) 各建設管理部の工事受注事業者（札幌建設管理部を除く）

#### 3 調査方法

調査対象者に対し別添アンケート（電子データ）により照会し、そのアンケート結果（電子データ）を取りまとめて、次の回答先にメールにより期限までに回答してください。

#### 4 回答先等

(1) 回 答 先 建設政策課建設政策グループ主査（制度改革） 白戸

(Email : shirato.noriyuki@pref.hokkaido.lg.jp)

(2) 回答期限 平成 2 5 年 8 月 2 0 日（火）

（建設政策グループ）

適期施工の取り組みに関するアンケート調査

振興局管内名:

事業者名:

担当者名:

連絡先(TEL):

(E-mail):

① 冬期の工事施工について

趣旨) 道では、積雪寒冷地の本道において、冬期の施工管理が厳しく品質確保に苦慮する工種を適期に施工ができるような工期設定を行い、より安定した品質の確保を図るための取り組みの検討を行っているところです。  
 検討に際しての参考として事業受注者のご意見を伺いたく、下記の設問にお答えいただきますようお願いいたします。

問1 冬期工事において課題となっている事項は何ですか？(回答欄に○を記入)

- 1 品質確保に苦慮
- 2 天候急変による工程の変更
- 3 除雪など準備に手間がかかる
- 4 仮設(防寒)の手戻り
- 5 その他( )

〈回答欄〉

1
2
3
4
5

※複数回答可

〈記入欄〉

《「2」「3」「4」「5」と回答された場合、具体的な内容をお書きください。》

・  
・  
・

問2 問1で「1 品質確保に苦慮」と回答された方にお聞きます。  
 冬期において品質確保に苦慮している工事の種類は何ですか？(回答欄に○を記入)

- 1 道路
- 2 河川
- 3 砂防(地すべり、急傾斜含む)
- 4 海岸
- 5 漁港
- 6 その他( )

〈回答欄〉

1
2
3
4
5
6

※複数回答可

〈記入欄〉

《理由をお書きください。》

・  
・  
・

問3 問1で「1 品質確保に苦慮」と回答された方にお聞きます。  
 冬期工事において品質確保に苦慮している工種は何ですか？(回答欄に○を記入)

- 1 土工(盛土など)
- 2 舗装工
- 3 コンクリート工
- 4 ブロック工
- 5 その他( )

〈回答欄〉

1
2
3
4
5

※複数回答可

〈記入欄〉

《具体的な内容とその理由をお書きください。》

・  
・  
・

② 工期設定について

趣旨) 適期に工期設定を行う手法として、ゼロ道償などによる早期発注のほか、やむを得ず発注が遅れる場合の対応として、年度をまたぐ工期設定の制度(繰越しの活用、2カ年償務)などにより一連の工程で工期設定が可能な手法の検討を行っています。

手法の検討を進めるうえでの参考として、制度などに対する受注者のご意見を伺いたく、下記の設問にお答えいただきますようお願いいたします。

年度をまたぐ工期設定の制度については、以下を「参考」にしてください。

【参考】

ア) 繰り越し工事とは

- ・ 年度の途中で事由が発生し、当該年度と翌年度にまたがった契約を締結するもの
- ・ 事由発生後の承認手続きが必要なため、発注時期が遅くなる
- ・ 工事の進捗状況に応じた支払いが可能(※年度内に工事が完成した場合でも、全額支払い可能)

イ) 2カ年償務工事とは

- ・ 大規模工事など特殊な理由により、年度当初からの設定により当該年度と翌年度にまたがった契約を締結するもの
- ・ 特殊な理由により、工事を一括して施工する必要があるもの以外は適用不可
- ・ 初年度と2カ年目の予算がそれぞれ固定される(※初年度に予定以上の出来型となっても支払い限度が有る)
- ・ 現場休止となる場合も、代理人の拘束や仮締切など現場管理が必要

問4 年度をまたぐ工期設定の制度について、単年度工事(ゼロ道償含む)と比較した場合の受注者のメリット・デメリットとして以下の項目を想定しています。

想定項目についてのご意見や、その他メリット・デメリットとして考えられるものがあれば記入してください

ア) メリット(対象:繰り越し、2カ年償務 共通)

- ・ 防寒対策の費用が少なくなる(土を溶かす作業、シートで覆う作業 など)
- ・ 悪天候で作業効率が悪い時期を避けるられる(屋外工事の吹雪や豪雪時作業を回避 など)
- ・ 瑕疵に対する不安の解消(注:現状では、成績表での減点は適用していない)

〈記入欄1〉

《想定項目に対するご意見を記入してください。》

・

《その他メリットとして考えられる項目を具体的に記入してください。》

・

・

イ) デメリット

①(対象:繰り越し、2カ年償務 共通)

- ・ 工期が長くなり、設計額は減額(冬期率が下がる)となる。
- ・ 逆に、現場事務所の維持費など現場管理費用は増加する。
- ・ 工期に融雪期などを含むこととなり、災害を受ける確率が高くなる。
- ・ 工事が完了するまでは、現場代理人が新年度の現場を担当できない。

②(対象:繰り越し)

- ・ 単年度工事や2カ年償務に比べ、工事開始時期が遅くなる。

③(対象:2カ年償務)

- ・ 初年度にすべての出来形が完了しても、2年目にならないと工事完成できない。
- ・ 初年度は、予定の出来形の9割までしか請負代金を支払えない。(※初年度と2カ年目の予算が固定される)
- ・ 各年度毎に完成検査があり、事務手続きや書類作成が増える。(工事の進捗状況について、単年度工事より厳密な管理が必要となる)

〈記入欄2〉

《想定項目に対するご意見を記入してください。》

・

《その他デメリットとして考えられる項目を具体的に記入してください。》

・

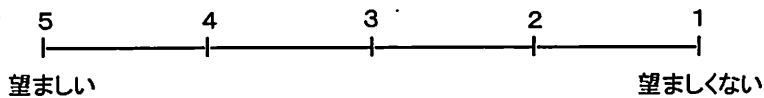
・

問5 適期に工期設定を行うため検討しているそれぞれの手法について、現場管理や経営上の観点などからの影響・効果をどのように思われますか。(5段階評価で回答番号に○を記入)

① ゼロ道償などによる早期発注

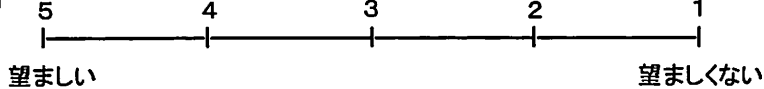
1)現場管理上の影響・効果

【回答番号】



2)経営上の影響・効果

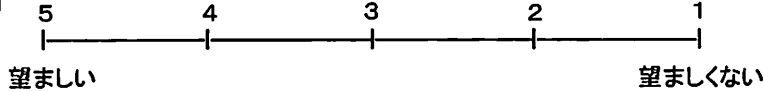
【回答番号】



② 繰り越しの活用(※発注当初から年度をまたぐ工期設定とするもの)

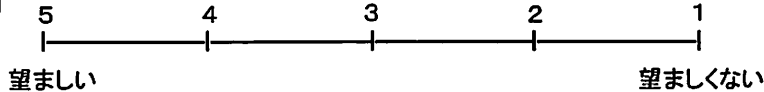
1)現場管理上の影響・効果

【回答番号】



2)経営上の影響・効果

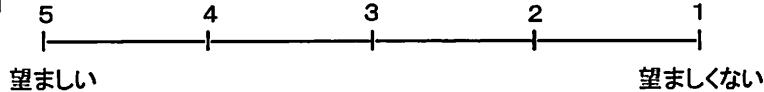
【回答番号】



③ 2カ年債務の活用

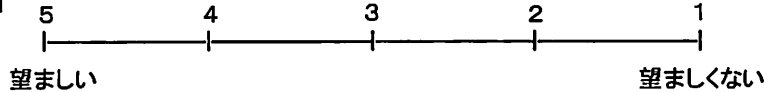
1)現場管理上の影響・効果

【回答番号】



2)経営上の影響・効果

【回答番号】



問6 現場管理上や経営上の観点から見た場合に、貴社にとって望ましい工事の施工時期は。

〈記入欄〉

《具体的に記入してください。》

・  
・  
・

問7 その他、適期施工の取り組みについてのご意見・要望等をお書きください。

〈記入欄〉

《具体的に記入してください。》

・  
・  
・  
・  
・  
・  
・

ご協力ありがとうございました。

- グントング対策
- ・ 適正価格

(当社の取り組み)

工期短縮 → 顧客の要望  
→ 経費の低減

- ゾーン単価での明瞭 → 供給不足  
に 建設費対策協定会を立ち上げ 現在は好く (H.25.6)
- 工事 → 実態調査の普及  
集 → 建設工場の  
工事量の平均化を促す
- おまわり訪問 → H26 10% 減
- 建設費の単価システムを採用
- 集 (集) 起し制度の活用 (集期間内保証)